

豊橋市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

～よりよい子育て支援施策の推進のため、あなたの声をお聞かせください～

豊橋市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成いたします（平成27年度から実施予定）。

この新たな計画で必要な教育・保育・子育て支援の提供体制を確保するための「量の見込み」を算出し、また、子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、「豊橋市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施することになりました。

なお、この調査は、平成25年9月1日現在の住民基本台帳から0歳～小学校6年生までのお子さんのいるご家庭のうち、無作為に12,000世帯を選び、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、個人を特定したり、他の目的に利用することは一切ございません。

よりよい計画を作成するためには多くの皆さまから回答をいただくことが何より重要です。ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年10月

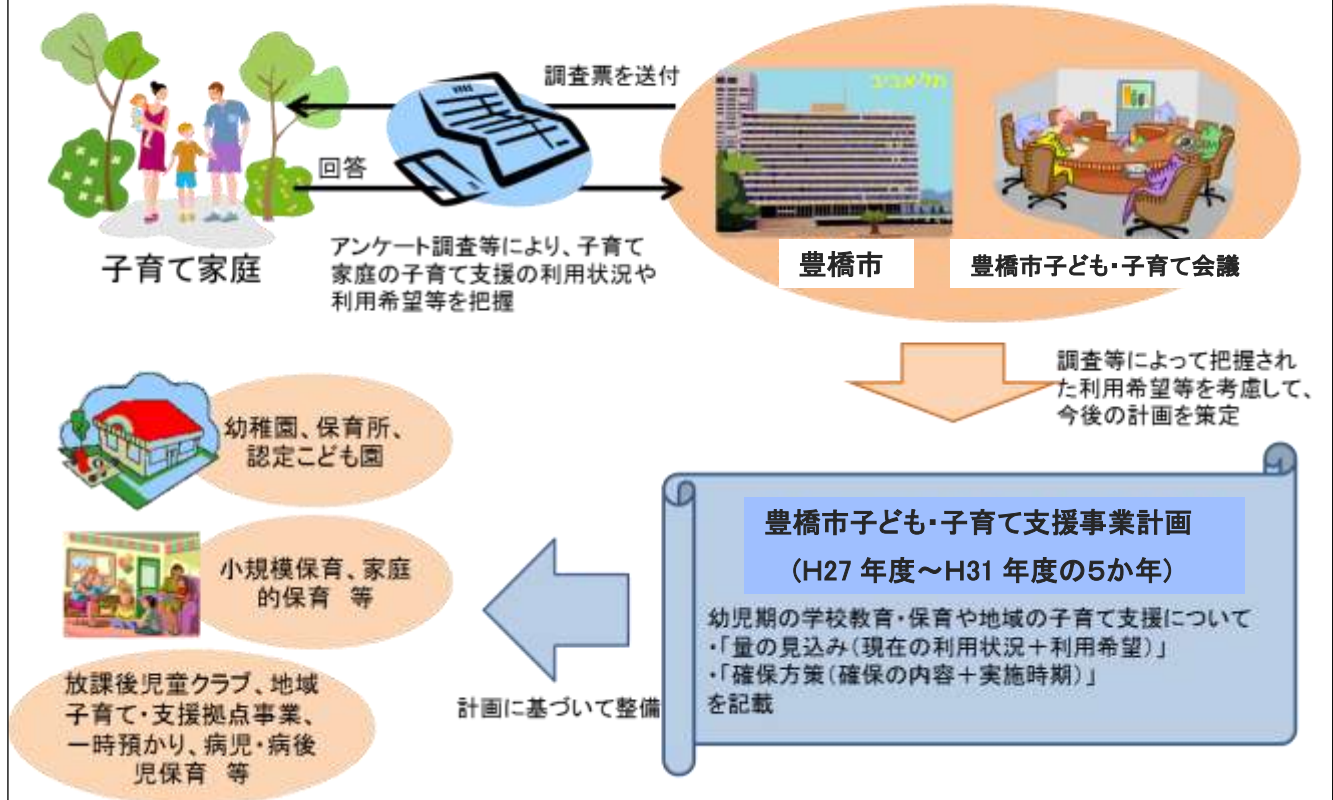
豊橋市長 佐原 光一

～ご記入にあたってのお願い～

- アンケートには、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。
- ご回答は、**選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合**がございます。
- 選択肢の場合、**お選びいただく数が設問によって異なります**ので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に**具体的な内容**をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、**24時間制**（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の**返信用封筒**に入れて**11月7日（木）**までにご投函ください。（**切手は不要です**）
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、**ことわり書きや矢印**に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

<問い合わせ先> 豊橋市福祉部子育て支援課 電話 51-2325（直通）
月～金曜日（祝日を除く）8：30～17：15

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



子ども・子育て支援新制度の考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

問 7-1 問 7 で「1.～4.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族や友人・知人にお子さんをみてもらう時の状況について、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 祖父母等の親族にみてもらうと答えた方	(2) 友人・知人にみてもらうと答えた方
1. 預ける方の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	1. 預ける方の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 預ける方の身体的負担が大きく心配である	2. 預ける方の身体的負担が大きく心配である
3. 預ける方の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	3. 預ける方の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()	6. その他 ()

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。

1～6のうち当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、⇒の設問がある場合には、それについてもお答えください。〔 〕内には、平均的な労働日数や時間を数字で数字を記入してください。

※短時間勤務制度を利用されている方は、制度取得前の勤務時間でお答えください。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入不要です】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業ではない
⇒1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間 ⇒フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けたい
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中である
⇒産休・育休・介護休業に入る前の状況についてお答えください。 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間 ⇒フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けたい
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入不要です】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない				
2. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である				
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業ではない ⇒1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間 ⇒フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある</td> </tr> <tr> <td>2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない</td> </tr> <tr> <td>3. パート・アルバイト等の就労を続けたい</td> </tr> <tr> <td>4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい</td> </tr> </table>	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3. パート・アルバイト等の就労を続けたい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある				
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない				
3. パート・アルバイト等の就労を続けたい				
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい				
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中である ⇒産休・育休・介護休業に入る前の状況についてお答えください。 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間 ⇒フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある</td> </tr> <tr> <td>2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない</td> </tr> <tr> <td>3. パート・アルバイト等の就労を続けたい</td> </tr> <tr> <td>4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい</td> </tr> </table>	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3. パート・アルバイト等の就労を続けたい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある				
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない				
3. パート・アルバイト等の就労を続けたい				
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい				
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない				
6. これまで就労したことがない				

問8で、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」「6. これまで就労したことがない」のいずれかに回答した方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、p.6 問10へ

問9 就労したいという希望はありますか。母親、父親それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけてください。〔 〕内には数字を記入してください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 就労せず、子育てや家事などに専念したい	1. 就労せず、子育てや家事などに専念したい
2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい
3. すぐにでも就労したい	3. すぐにでも就労したい
4. 1年以内に就労したい	4. 1年以内に就労したい
}	}
3. 4の場合、希望する就労形態について当てはまるものに○をつけてください。	3. 4の場合、希望する就労形態について当てはまるものに○をつけてください。
ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） ⇒ 1週当たりの日数 〔 〕日 ⇒ 1日あたりの時間数 〔 〕時間	ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） ⇒ 1週当たりの日数 〔 〕日 ⇒ 1日あたりの時間数 〔 〕時間

問 9-1 問 9 で「3. すぐにでも就労したい」と回答した方にうかがいます。就労希望がありながら働いていない理由は何ですか。母親、父親それぞれについて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※が利用できない	1. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※が利用できない
2. 育児と両立できる仕事が無い	2. 育児と両立できる仕事が無い
3. 就労への家族の理解が無い	3. 就労への家族の理解が無い
4. やりたい仕事が見つからない	4. やりたい仕事が見つからない
5. 健康上の理由	5. 健康上の理由
6. 現在妊娠中である	6. その他 ()
7. その他 ()	

※「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。放課後や土曜日、長期休業日など、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合に、指導員の下、子どもの遊び及び生活の場を提供するものです。

II 学校以外の子どもの居場所について

放課後の過ごし方についてうかがいます。

あて名のお子さんが小学校1～3年生の方にうかがいます。⇒お子さんが4～6年生の方は、p7 問13へ

問 10 あて名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字で記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用時間も〔 〕内に数字で記入してください。なお、☆印の事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週〔 〕日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週〔 〕日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週〔 〕日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕☆ ※1	週〔 〕日くらい ⇒下校時から〔 〕時まで ※24時間制で記入
5. 放課後子ども教室 ※2	週〔 〕日くらい
6. ファミリー・サポート・センター ☆	週〔 〕日くらい
7. 放課後等デイサービス ☆ ※3	週〔 〕日くらい
8. その他（市民館、公園など）	週〔 〕日くらい

※1 「放課後児童クラブ」…問 9-1 参照

※2 「放課後子ども教室」…豊橋市では、①放課後児童クラブが利用できない校区、②外国籍児童の多い校区で、地域の方々の協力を得て、放課後の時間を過ごす場を提供しています（①は自主学习や遊び、②は外国籍児童を対象とした学習支援）。いずれも保護者の就労の有無は問いませんが、土日祝日や夏休み等の長期休業中は利用できません。

※3 「放課後等デイサービス」…学校通学中の障害児に対して、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等の支援を行います。

問 11 問 10 で、「4. 放課後児童クラブ」に○をつけなかった方にうかがいます。放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、選択肢の2、3に○をつけた方は、週当たりの希望日数及び希望する時間も〔 〕内に数字で記入してください。

1. 利用の必要性がない（下校時刻に保護者や他の大人が子どもをみることができ）	【利用希望】 週〔 〕日くらい ⇒下校時から〔 〕時まで ※24時間制で記入
2. 利用したいが、放課後児童クラブの定員に空きがなかった	
3. 利用したいが、住んでいる地域に放課後児童クラブが無い	
4. 利用したいが、経済的負担が大きい	
5. 利用したいが、時間が短く、子どもの迎えに間に合わない	
6. 放課後児童クラブを知らなかった	
7. 子どもだけで過ごさせても大丈夫	
8. その他 ()	

問 12 問 10 で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にかがいます。あて名のお子さんについて、4年生以降も「放課後児童クラブ」を利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい場合は、利用を希望する学年と、週当たりの希望日数及び希望する時間も〔 〕内に数字で記入してください。

- | | | | | |
|---------------|---|---------|----------|---------------|
| 1. 利用したい | ⇒ | 〔 〕年生まで | 週〔 〕日くらい | (下校時から〔 〕時まで) |
| 2. 利用したいと思わない | | | | |

問 12-1 問 12 で「2. 利用したいと思わない」と答えた方にかがいます。その理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 子どもだけで過ごさせても大丈夫 | 2. 利用したいが、経済的負担が大きい |
| 3. 塾や習い事に行く日が今よりも増える | 4. その他 () |

あて名のお子さんが小学校4～6年生の方にかがいます。⇒お子さんが1～3年生の方は p. 8 問 15 へ

問 13 あて名のお子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字で記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用時間も〔 〕内に数字で記入してください。なお、☆印の事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週〔 〕日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週〔 〕日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週〔 〕日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕☆ ※1	週〔 〕日くらい ⇒下校時から〔 〕時まで ※24時間制で記入
5. 放課後子ども教室 ※2	週〔 〕日くらい
6. ファミリー・サポート・センター ☆	週〔 〕日くらい
7. 放課後等デイサービス ☆ ※3	週〔 〕日くらい
8. その他(市民館、公園など)	週〔 〕日くらい

※1「放課後児童クラブ」、※2「放課後子ども教室」、※3「放課後等デイサービス」については、p. 6 参照

問 14 問 13 で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけなかった方にかがいます。放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、選択肢の2、3に○をつけた方は、週当たりの希望日数及び希望する時間も〔 〕内に数字で記入してください。

- | | |
|--|---|
| 1. 利用の必要性がない(下校時刻に保護者や他の大人が子どもをみることができる) | 【利用希望】
週〔 〕日くらい
⇒下校時から〔 〕時まで
※24時間制で記入 |
| 2. 利用したいが、放課後児童クラブの定員に空きがなかった | |
| 3. 利用したいが、住んでいる地域に放課後児童クラブが無い | |
| 4. 利用したいが、経済的負担が大きい |) |
| 5. 利用したいが、時間が短く、子どもの迎えに間に合わない | |
| 6. 放課後児童クラブを知らなかった | |
| 7. 塾や習い事に行っている。 | |
| 8. 子どもだけで過ごさせても大丈夫 | |
| 9. その他 () | |

問 10 または問 13 で「4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。

問 15 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)
(2) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を〔 〕内に数字で記入してください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 ※24 時間制で記入
2. 高学年(4～6年生)の間も利用したい		〔 〕時から〔 〕時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 ※24 時間制で記入
2. 高学年(4～6年生)の間も利用したい		〔 〕時から〔 〕時まで
3. 利用する必要はない		

問 16 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、〔 〕内に数字で記入してください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 ※24 時間制で記入
2. 高学年(4～6年生)の間も利用したい		〔 〕時から〔 〕時まで
3. 利用する必要はない		

問 17 放課後児童クラブについて、今後期待することは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 実施箇所を増やしてほしい	2. 終了時間を延ばしてほしい
	⇒〔 〕時まで ※24 時間制で記入
3. 高学年の受け入れ	4. 障害児の受け入れ
5. 利用料の改定(日割り・減額)	6. 十分なクラブ室のスペース確保
7. クラブ室の設備の充実(エアコン等)	8. その他()
9. 特になし	

すべての方にうかがいます。

問 18 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場がある場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場
2. 子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場
3. 子どもが土日に活動したり、遊んだりできる場
4. 子ども自身が悩みを相談できる場
5. その他()

問 19 あて名のお子さんがよく利用する公共施設は何ですか。当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1. 地区・校区市民館(放課後児童クラブ除く)	2. 交通児童館	3. こども未来館
4. 図書館	5. 公園	6. 体育施設(プールも含む)
7. いずれも利用しない	8. その他()	

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

あて名のお子さんが小学校1～3年生の方にはうかがいます。⇒お子さんが4～6年生の方は、p.10 問21へ

問20 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校へ行けなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|--------|----------|---------|--------|
| 1. あった | ⇒ 問20-1へ | 2. なかった | ⇒ 問21へ |
|--------|----------|---------|--------|

問20で、「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問20-1 あて名のお子さんが病気やけがで学校へ行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も〔 〕内に数字で記入してください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

1年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	年間〔 〕日	⇒問20-2へ
イ. 母親が休んだ	年間〔 〕日	
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	年間〔 〕日	⇒問21へ
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	年間〔 〕日	
オ. 病児・病後児の保育(概ね10歳まで利用可)を利用した	年間〔 〕日	
カ. ファミリー・サポート・センターを利用した	年間〔 〕日	
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間〔 〕日	
ク. その他()	年間〔 〕日	

問20-1で、「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問20-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。次に、⇒の設問についてもお答えください。〔 〕内には数字を記入してください。なお、病児・病後児のための**保育施設等**の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病児・病後児保育施設等を利用したいと思った

⇒利用したい日数 **年間**〔 〕日

⇒利用する場合、いずれの事業形態が望ましいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業 | |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 | |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等) | |
| 4. 家に来てもらい預かる事業 | |
| 5. その他() | |

2. 利用したいとは思わなかった

⇒その理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 利用可能時間、日数などが利用しにくい | |
| 4. 近くにないため利用しにくい(⇒施設まで〔 〕分くらいなら利用したい) | |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 親が仕事を休んで対応する | 8. その他() |

あて名のお子さんを不定期に預ける事業等の利用についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問 21 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も〔 〕内に数字で記入してください。

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	年間 〔 〕日
2. 子育て支援トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間に、子どもを預かる事業）	年間 〔 〕日
3. その他（ ）	年間 〔 〕日
4. 利用していない ⇒現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい事業が地域にない 3. 利用料がかかる・高い 4. 利用料がわからない 5. 事業の質に不安がある 6. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない 9. その他（ ） </div>	

問 22 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を〔 〕内に数字で記入してください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を〔 〕内に数字で記入してください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年間 計 〔 〕日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	年間 〔 〕日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	年間 〔 〕日
ウ. 不定期の就労	年間 〔 〕日
エ. その他（ ）	年間 〔 〕日
2. 利用する必要はない	

問 23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も〔 〕内に数字で記入してください。

1年間の対処方法		泊数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	年間 〔 〕泊
	イ. 子育て支援 ショートステイを利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	年間 〔 〕泊
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	年間 〔 〕泊
	エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間 〔 〕泊
	オ. その他（ ）	年間 〔 〕泊
2. なかった		/

Ⅲ 出産や子育てについて

出産や子育ての考え方についてうかがいます。

問 24 理想とする子どもの数と、実際にいる（予定している）子どもの数は何人ですか。

1. 理想とする子どもの数	人
2. 実際（予定）の子どもの数 ※今後子どもを産む予定のある方は予定している子どもの数を含む	人

問 24 で実際（予定）の子どもの数が理想とする子どもの数より少ない方にうかがいます。

⇒該当しない方は問 25 へ

問 24-1 理想より少ない主な理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育てや教育にかかる費用が大きい	2. 仕事と育児の両立が難しい
3. 住宅が狭い	4. 子どもを育てるには生活環境が悪い
5. 教育・保育サービスが十分ではない	6. 育児の身体的、精神的負担に耐えられない
7. 子育てよりも自分たちの生活を楽しまたい	8. 配偶者や家族が子どもをあまり好きではない
9. 子育てを手助けしてくれる人がいない	10. 高年齢や健康などの問題で出産が難しい
11. 子どもの将来の環境に不安がある	12. その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問 25 仕事と子育てに関する男女の生き方について、母親と父親それぞれにとっての現状と理想について、当てはまる番号1つに○をつけてください。※配偶者の方の欄については、できるだけ配偶者の方に聞きながら回答してください。

	(1) 母親	(2) 父親
現状	1. 子育てよりも仕事を優先している 2. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている 3. 仕事より子育てを優先している 4. その他（ ）	1. 子育てよりも仕事を優先している 2. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている 3. 仕事より子育てを優先している 4. その他（ ）
理想	1. 子育てよりも仕事を優先 したい 2. 仕事と子育ての両立を図るよう努め たい 3. 仕事より子育てを優先 したい 4. その他（ ）	1. 子育てよりも仕事を優先 したい 2. 仕事と子育ての両立を図るよう努め たい 3. 仕事より子育てを優先 したい 4. その他（ ）

問 26 男性が女性とともに家事や子育て、教育に積極的に参加するためには何が必要だと思いますか。母親と父親それぞれの考え方について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。※配偶者の方の欄については、できるだけ配偶者の方に聞きながら回答してください。

	(1) 母親	(2) 父親
1. 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける	1. 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける	1. 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける
2. 労働時間の短縮や休暇制度を普及させる	2. 労働時間の短縮や休暇制度を普及させる	2. 労働時間の短縮や休暇制度を普及させる
3. 夫婦の間で家事などの協力をするように十分に話し合う	3. 夫婦の間で家事などの協力をするように十分に話し合う	3. 夫婦の間で家事などの協力をするように十分に話し合う
4. 家事などを男女で協力するようなしつけや育て方をする	4. 家事などを男女で協力するようなしつけや育て方をする	4. 家事などを男女で協力するようなしつけや育て方をする
5. 男女平等に対する意識を高める教育をする	5. 男女平等に対する意識を高める教育をする	5. 男女平等に対する意識を高める教育をする
6. 男性の仕事優先の生き方、考え方を改める	6. 男性の仕事優先の生き方、考え方を改める	6. 男性の仕事優先の生き方、考え方を改める
7. 家事や子育てへの参加などに対する抵抗感をなくす	7. 家事や子育てへの参加などに対する抵抗感をなくす	7. 家事や子育てへの参加などに対する抵抗感をなくす
8. その他（ ）	8. その他（ ）	8. その他（ ）

問 27 女性が育児をしながら働き続けるために、今の社会に何が必要だと思いますか。母親・父親それぞれの考えについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。※配偶者の方の欄については、できるだけ配偶者の方に聞きながら回答してください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 求職、転職など女性の就労の相談窓口の充実と情報提供を行う	1. 求職、転職など女性の就労の相談窓口の充実と情報提供を行う
2. 育児に関する施設・サービスを向上する	2. 育児に関する施設・サービスを向上する
3. 育児休業制度などの法・制度を充実する	3. 育児休業制度などの法・制度を充実する
4. 短期勤務、フレックスタイム、在宅勤務などの制度を導入する	4. 短期勤務、フレックスタイム、在宅勤務などの制度を導入する
5. 職場での結婚・出産による退職の慣行を是正する	5. 職場での結婚・出産による退職の慣行を是正する
6. 男女平等な昇進、教育訓練など、企業へ労働条件向上の働きかけをする	6. 男女平等な昇進、教育訓練など、企業へ労働条件向上の働きかけをする
7. パート就労の課税基準など、女性に関わる税・年金制度の見直しを行う	7. パート就労の課税基準など、女性に関わる税・年金制度の見直しを行う
8. 女性就労に関する理解を深めるため、雇用主や社会への意識啓発を行う	8. 女性就労に関する理解を深めるため、雇用主や社会への意識啓発を行う
9. 男性の家事・育児参加など、働く女性への家族支援や理解の啓発を行う	9. 男性の家事・育児参加など、働く女性への家族支援や理解の啓発を行う
10. その他 ()	10. その他 ()

子育てに関する悩みや不安感についてうかがいます。

問 28 子育てに関して、不安などを感じることはありますか。当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1. 子どもの病気や発育・発達に不安がある	2. 子どもの食事や栄養に不安がある
3. 子どもの教育（学力、しつけ）に不安がある	4. 子どもの友だちづきあいに不安がある
5. 配偶者の協力が少ない	6. 配偶者と子育ての意見が合わない
7. 子育てにかかる経済的な負担が大きい	8. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない
9. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	
10. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	
11. 住宅が狭い	12. 転入等で子育て支援サービス、相談先がわからない
13. 近くに子どもの遊び場がない（公園や児童館など）	14. その他 ()
15. 不安や負担などは感じない	

問 29 子育てをする上で、母親と父親それぞれの体調やお気持ちなどについてお答えください。

※配偶者の方の欄については、できるだけ配偶者の方に聞きながら回答してください。

①～④について1つずつ○をつけてください	(1) 母親			(2) 父親		
	そう思う	そう思わない	言えない どちらとも	そう思う	そう思わない	言えない どちらとも
①子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	1	2	3
②子育ての方法がよくわからない	1	2	3	1	2	3
③子どもとの接し方に自信が持てない	1	2	3	1	2	3
④子どもとの時間を十分にとれない	1	2	3	1	2	3

IV 豊橋市の子育て環境・子育て支援サービスについて

子育て環境や子育て支援サービス全般についてうかがいます。

問 36 豊橋市は子育てする上で住みよいまちだと思えますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

問 37 豊橋市は子育てをする環境として、現在どのように感じていますか。また、これからの子育て環境を充実させるために何が重要だと思えますか。下記の①～⑳について、「**現在**」、「**これから**」のそれぞれ1つずつに○をつけてください。

区 分	(1) 現在				(2) これから			
	そう 思う	思 う い え ば そ う ど ち ら か と	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	い え ば そ う ど ち ら か と 思 わ な い	そう 思う	思 う い え ば そ う ど ち ら か と	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	い え ば そ う ど ち ら か と 思 わ な い
①親子・子ども同士の交流の場や自然の中での多様な体験の場が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
②子どもの教育環境が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
③子どもが気軽に利用できる施設や場所が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
④子どもが生命の大切さや性についての正しい知識を学ぶ機会がある	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤児童虐待の早期発見や防止等子どもの人権を守る体制が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥保育所での多様な保育サービスが充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑦ 子育ての相談窓口 が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑧子育てに関する情報が簡単に入手できる	1	2	3	4	1	2	3	4
⑨子育て家庭への経済的援助が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑩子どもが安心・安全で出かけられる環境が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑪ひとり親家庭および障害がある児童への支援が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑫外国籍家庭への子育て支援が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑬妊娠から出産、育児まで親子への健康管理が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑭子どものための医療施設が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑮子育てが家族や地域の人に支えられている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑯同世代の子を持つ親同士が交流する場が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑰地域で子育てをする環境が整備されている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑱女性が希望通りに出産後も仕事を辞めずに働き続けることが出来ている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑲子育て支援に積極的な企業が多い	1	2	3	4	1	2	3	4
⑳災害時の子育て支援に関する取り組みが充実している	1	2	3	4	1	2	3	4

個別の子育て支援施策に関することについてうかがいます。

各種子育て支援サービスについてうかがいます。

問 38 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、(1)～(3)のそれぞれについて、「1」か「2」のいずれかに○をつけてください。

サービスや施設の種類の	(1) 知っていますか	(2) これまでに利用した ことがありますか	(3) 今後、利用 したいですか
①子育て支援情報ポータルサイト「育なび」 子育てに関する市の情報を、目的やお子さんの年齢別などで分かりやすく提供している ホームページです	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
②病児・病後児保育 児童が病氣中または病氣回復期に保護者に代わって保育します（概ね10歳まで）	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
③子育て支援ショートステイ 保護者の病氣・出産・冠婚葬祭などによる児童の一時的な預かりを行っています	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
④子育て支援トワイライトステイ 保護者が仕事などで平日の夜間(午後4時～10時までの4時間以内)又は休日に養育できない時に、児童の一時的な預かりを行っています	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑤ファミリー・サポート・センター 子育ての援助をできる地域住民が、放課後児童クラブのお迎えや子どもの一時的な預かり等を行います	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑥家庭教育講座 地区市民館などで、親と子のふれあいを図るための各種講座を開催しています	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑦こども未来館「ここにこ」 乳幼児とその保護者を主な対象とした子育てプラザ、幼児や小学生を主な対象とした体験・発見プラザなどがあります	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑧交通児童館 幼児の親子遊び教室や自転車の乗り方教室などを行っています。プレイルームや図書室もあります	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑨家庭児童相談室 市役所子育て支援課内にあり、家庭における児童の諸問題の相談に応じています	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない

※②～⑤及び⑦の一部は利用料が必要

子どもの遊び場や居場所についてうかがいます。

問 39 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近くに遊び場がない	2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない	4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である	6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である	8. 緑などの自然が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない	
10. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない	
11. 遊び場周辺の道路が危険である	12. その他 ()
13. 特に感じることはない	

子どもの権利に関する啓発についてうかがいます。

問 40 あなたは、子どもの権利に関する国際的な条約がある（日本も加わっている）ことを知っていますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 41 あなたは、子どもの権利に関してどう考えますか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 「すべての子どもに等しく子どもの権利がある」ということを、子どもたちにきちんと伝えなければならない。 |
| 2. 子どもは、自分自身の「子どもの権利」が尊重されることにより、他の人の権利を尊重することや人権の大切さを学ぶべきである。 |
| 3. まず大人が一人ひとりの「子どもの権利」を守ることが大切である。 |
| 4. 子どもに権利ばかり教えるとわがままになるので、同時に義務や責任も教えないといけない。 |
| 5. 義務を果たせない子どもに権利はないと思う。 |
| 6. その他 () |

子育てに関する情報提供についてうかがいます。

問 42 あなたは普段、子育てに関する情報はどこから入手していますか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. 親族（親、兄弟姉妹など） | 2. 近隣・地域の知人 |
| 3. 友人 | 4. 子育てサークルの仲間、子育て中の仲間 |
| 5. 保育所、幼稚園、学校 | 6. 市役所 |
| 7. 市の広報 | 8. 豊橋子育て情報ハンドブック |
| 9. 子育て情報紙すくすく | 10. 病院など医療機関 |
| 11. テレビ、ラジオ、新聞 | 12. 子育て雑誌・育児書 |
| 13. WEB サイト（⇒よく使うもの 市ホームページ・市子育て支援情報ポータルサイト「育なび」・それ以外） | |
| 14. SNS*（⇒よく使うのは？ facebook ・ twitter ・ その他 () | |
| 15. コミュニティー誌 | 16. その他 () |
| 17. 情報の入手先がない | 18. 情報の入手手段がわからない |

※SNS…情報交換や交流を目的とした、インターネット上でのソーシャルネットワークサービス

問 43 市が提供する子育て情報について、当てはまると思う番号 すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 子育てする中で必要な情報が、分かりやすく提供されている |
| 2. どこに聞けばよいか、または、何を見ればよいか分からない |
| 3. 色々な窓口に分かれていて、個別に聞かないと情報が入手できない |
| 4. 子育て情報の案内をしてくれる総合窓口があるとよい |
| 5. その他 () |

安心して子育てできる環境についてうかがいます。

問 44 子育てを取巻く環境について、困ることはありますか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配がある |
| 2. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ない |
| 3. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが事故や犯罪の被害にあわないか心配である |
| 4. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る |
| 5. 荷物や子どもに手をとられて困っている時に手を貸してくれる人が少ない |
| 6. その他 () |
| 7. 特に困ることはない |

防災に対する意識についてうかがいます。

問 45 2011 年に東日本大震災がおき、この地域でも南海トラフ巨大地震が来ると言われていますが、子どものいる家庭として、どのような防災対策を行っていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どものための食料・飲料水の備蓄（アレルギー対応食品など）
2. 子どものための非常持ち出し品の準備
3. 家具の転倒防止や配置の工夫など、家の中の安全確保
4. 家族で避難場所や緊急連絡先の確認
5. その他（)

最後に、豊橋市に期待することについてうかがいます。

問 46 豊橋市の教育環境をさらに充実させる上で、何を期待しますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校の施設を改善する
2. 教師などの人数を増やす
3. 教師などの資質を高める
4. 自然とのふれあいや体験学習の機会を増やす
5. 年齢の異なる子ども同士の交流機会を増やす
6. 国際交流の機会を増やす
7. お年寄りとの交流・福祉教育を充実させる
8. 学校等と父母の連携を密にする
9. 学校の教育目標などを公開する
10. その他（)
11. 特に改善する必要はない

問 47 その他、豊橋市の子育て支援施策に関するご意見・ご要望（子育てで大切なことや問題点など）がありましたら、自由にご記入ください。

大変お疲れ様でした。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。